

afterコロナを見据えた経営に関する事業者アンケート（(仮称)小牧市企業新展開支援プログラムの改訂に向けた事業者アンケート）

Ⅰ. 貴社の状況について

問1 貴社の業種についてご回答ください。

1	農業、林業	2	漁業	3	不動産業、物品賃貸業
4	製造業	5	運輸業、郵便業	6	情報通信業
7	卸売業、小売業	8	金融業、保険業	9	鉱業、採石業、砂利採取業
10	建設業	11	飲食業、宿泊業	12	生活関連サービス業、娯楽業
13	学術研究、専門・技術サービス業	14	電気・ガス・熱供給・水道業		
15	その他（ ）				

問2 問1で4を選択された方にお伺いします。

市内で操業している製造業の業種(中分類)を次の中からすべて選んでください。

1	食料品	2	飲料・飼料	3	繊維	4	木材・木製品
5	家具・装備品	6	パルプ・紙	7	印刷	8	化学
9	石油・石炭	10	プラスチック	11	ゴム製品	12	皮革製品
13	窯業・土石	14	鉄鋼	15	非鉄金属	16	金属製品
17	はん用機械	18	生産用機械	19	業務用機械	20	電子部品
21	電気機械	22	情報通信機械	23	輸送機械	24	その他()

問3 問1で5を選択された方にお伺いします。

市内で操業している運輸(物流)業の機能を次の中からすべて選んでください。

1	集配送機能	2	保管機能
3	流通加工機能	4	集配、保管、流通加工の複合施設
5	販売、サービス機能	6	親会社や系列会社等の専属の物流部門
7	テナント型	8	その他（ ）

問4 資本金

1	個人事業主	2	500万円未満
3	500万円超～1千万円以下	4	1千万円超～3千万円以下
5	3千万円超～5千万円以下	6	5千万円超～1億円以下
7	1億円超～3億円以下	8	3億円超

問5 従業員数（常時使用する従業員数）

1	0～5人	2	6～20人	3	21人～50人
4	51人～100人	5	101～300人	6	301人～

◎WEBからでもご回答いただけます。

→ <http://>

資料6

問6 貴社（ご回答いただく事業所）の市内での業歴を次の中から1つ選んでください。

1	5年未満	2	5年～10年未満
3	10年～20年未満	4	20年～30年未満
5	30年～50年未満	6	50年以上

問7 経営者（代表者）の年齢

1	29歳以下	2	30歳代	3	40歳代
4	50歳代	5	60歳代	6	70歳代以上

問8 直近の売上高（年間）について、令和元年(コロナ前)と比較して、該当するものを1つご回答ください。

1	大きく増加（20%以上）	2	増加（10～19%未満）	3	やや増加（10%未満）
4	大きく減少（20%以上）	5	減少（10～19%）	6	やや減少（10%未満）
7	変わらない				

問9 直近の経常利益（年間）について、令和元年（コロナ前）と比較して、該当するものを1つご回答ください。

1	大きく増加（20%以上）	2	増加（10～19%未満）	3	やや増加（10%未満）
4	大きく減少（20%以上）	5	減少（10～19%）	6	やや減少（10%未満）
7	変わらない				

問10 現在の売上全体に占める固定客（既存の取引先）について、令和元年と比較して、該当するものを1つご回答ください。

1	大きく増加（20%以上）	2	増加（10～19%未満）	3	やや増加（10%未満）
4	大きく減少（20%以上）	5	減少（10～19%）	6	やや減少（10%未満）
7	変わらない				

問11 新規顧客（新規取引先、既存取引先からの変更含む）について、令和元年と比較して、該当するものを1つご回答ください。

1	増加（概ね20%以上）	2	やや増加（概ね20%未満）	3	獲得できていない
4	獲得に向けた活動をしていない	5	特に獲得を必要としていない		

afterコロナを見据えた経営に関する事業者アンケート（(仮称)小牧市企業新展開支援プログラムの改訂に向けた事業者アンケート）

問12 今後の事業の方向性についてご回答ください。（複数選択可）

1	新たな分野へ進出、異業種と連携する	2	既存事業を拡大する
3	現状維持で経営を続ける	4	事業を縮小する
5	後継者に引き継ぐ（引継ぎたい）	6	自分の代で会社（お店）を終える
7	その他（ ）		

II. 経営の効率化について

少子化による働き手の減少や新型コロナウイルスの影響により、デジタル技術を用いた非対面ビジネスの重要性が高まっていると考えられます。

問13 デジタル化・DXについて、該当するものを1つご回答ください。

1	取り組んでいる	2	今後取り組むつもり
3	取り組みたいができていない	4	取り組む予定はない
5	その他（ ）		
※DX（デジタルトランスフォーメーション）とは データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。（経済産業省による定義）			

問14 問13で1から3を選択された方にお伺いします。

該当する内容をご回答ください。（複数選択可）

1	RPAの導入やAIの活用（※）	2	自社ホームページの作成
3	自社ホームページでの受発注や予約	4	既存ECサイトへの出店（※）
5	SNSの利用	6	社内PCのリモート接続
7	インターネットバンキングの利用	8	電子決済（キャッシュレス）、電子契約
9	オンライン会議・商談	10	勤怠管理・財務会計等の業務システム
11	その他（ ）		
※RPA…人間が行ってきた定型的なパソコン操作をロボットにより自動化するもの。			
※既存ECサイトの例 amazon、楽天、食べログ、ホットペッパービューティー 等			

問15 問14の取組の結果として該当する内容をご回答ください。（複数選択可）

1	事業の生産性、効率性が向上した	2	事業の生産性、効率性が低下した
3	店舗や事務所の必要性が減った	4	店舗や事務所の必要性が増した
5	人材の活用先が増えた	6	人材が不足するようになった
7	今のところ変化はない	8	新たな事業分野へ進出した
9	上記取組によるDX実現（ビジネスモデルの変革や競争上の優位性確立等）があれば記載してください（ ）		
10	その他（ ）		

問16 問13で3または4を選択された方にお伺いします。

3または4を選択された理由をご回答ください。（複数選択可）

1	取組方法がわからない、相談先がない	2	導入、運用を任せられる人材がない
3	導入、運用に経費がかかる	4	社内職員の意識改革に時間を要する
5	取引先との調整に時間を要する	6	その他（ ）

III. 企業に求められる新たな役割について

我が国は令和2年10月に、2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しており、今後、企業・個人を問わず様々な経済活動に大きな影響が出てくると考えられます。

問17 貴社の脱炭素・省エネに関する取組状況をご回答ください。

1	すでに具体的な取組を進めている	2	具体的な取組内容を検討中
3	取組の必要性を認識している、取引先等から取組を求められている		
4	現時点で自社が取り組むことは特にないと感じている		
5	その他（ ）		

問18 問17で1から3を選択された方にお伺いします。

脱炭素・省エネに向けた取組み内容を以下からご回答ください。（複数回答可）

1	照明等のLED化	2	電気自動車、ハイブリッド車等の導入
3	太陽光発電の導入	4	空調設備等の省エネ化
5	生産設備等の省エネ化	6	電力を再生可能エネルギー由来へ切り替え
7	環境系のNPO,NGO等の支援	8	ESG投資
9	原材料や生産工程等の見直し	10	取引先の変更
11	工場、事務所の移転	12	工場、事務所の省エネ化（建物の断熱改修など）
13	カーボンオフセット		
14	テレワーク等働き方改革（自動車の利用減等）による省エネ化		
15	不要な照明の消灯や冷暖房の設定温度変更など細目な設備管理の実施		
16	その他（ ）		

問19 脱炭素・省エネに取り組むにあたり行政に期待することをご回答ください。（複数選択可）

1	機器や設備の導入・更新等に対する補助制度
2	専門家による取組支援（設備導入・更新に対するアドバイスや効果測定等）
3	社員や取引先等への啓発（セミナー開催、事例紹介等）
4	特に行政に期待する支援や取組はない
5	その他（ ）

afterコロナを見据えた経営に関する事業者アンケート（(仮称)小牧市企業新展開支援プログラムの改訂に向けた事業者アンケート）

★小牧市は令和3年5月に、内閣府より尾張地域で初めて「SDG s 未来都市」に選定されました。

問20 SDGs(持続可能な開発目標)をどのくらい知っていますか。

1	詳しく知っている	2	ある程度知っている
3	聞いたことはある	4	聞いたことはない

問21 問20で1から3を選択された方にお伺いします。

貴社の業務でSDG sを意識した取り組みをしていますか。

1	取り組んでいる	2	今後取り組むつもり
3	取り組みたいができていない	4	取り組む予定はない

問22 問21で1から3を選択された方にお伺いします。

貴社がSDG sと位置付けて取り組んでいる又は検討していることがあればご回答ください。

()

問23 SDG sを推進するにあたり、必要と思われる支援があればご回答ください。

()

問24 脱炭素、省エネ、SDG sへの取組の結果として該当する内容をご回答ください。

(複数選択可)

1	事業の生産性、効率性が向上した	2	事業の生産性、効率性が低下した
3	店舗や事務所の必要性が減った	4	店舗や事務所の必要性が増した
5	人材の活用先が増えた	6	人材が不足するようになった
7	今のところ変化はない	8	新たな事業分野へ進出した
9	その他 ()		

IV. 産業集積について ※問1で4「製造業」を選択された方のみ回答してください。

その他の方は問34へ進んでください。

問25 貴社の工場、研究開発施設、社屋等の増設、移転の可能性についてお伺いします。

1	増設や移転を予定(決定)している。
2	増設や移転の検討段階である。
3	増設や移転の必要性を感じている。
4	増設や移転の可能性は今のところない。
5	その他 ()

問26 問25で1から3のいずれかを選択された方にお伺いします。

増設や移転を予定又は検討している、必要性を感じている理由をご回答ください。(複数選択可)

1	現在の工場等が手狭だから	2	地権者との契約上の都合
3	近隣とのトラブル	4	事業を新規・拡大するから
5	事業を縮小、廃止するから	6	取引先との関係上の都合
7	現在の工場が老朽化しているから	8	その他 ()

問27 問25で1から3のいずれかを選択された方にお伺いします。

増設や移転先の場所(候補)をご回答ください。

1	小牧市内	2	小牧市外
3	小牧市内及び市外どちらもあり得る	4	場所(候補)は未定
5	その他 ()		

問28 問25で1から3のいずれかを選択された方にお伺いします。

増設や移転にあたっての課題をご回答ください。(複数選択可)

1	適当な土地がない	2	資金が不足している
3	手続きや交渉が滞っている	4	地価が高騰している
5	その他 ()		

問29 問25で1から3のいずれかを選択された方にお伺いします。

増設や移転にあたり、必要と思われる支援を3つご回答ください。(上位3つを選択)

1	土地購入費に対する補助金	2	家屋建設費に対する補助金
3	設備購入費に対する補助金	4	市税の減免
5	雇用に対する支援	6	インフラの整備
7	市職員による土地紹介を含めた総合的支援	8	工業団地の造成
9	土地の斡旋	10	その他 ()

afterコロナを見据えた経営に関する事業者アンケート（(仮称)小牧市企業新展開支援プログラムの改訂に向けた事業者アンケート）

問3 9 小牧商工会議所中小企業相談所（※）を知っていますか。

（※）小牧商工会議所中小企業相談所は、小規模事業者の経営上の悩み、トラブル、補助金の利活用等についての相談窓口であり、必要に応じて税理士、社会保険労務士、弁理士などの専門家派遣などを通して様々な経営支援を実施しています。

（利用料は原則無料）

1	活動内容含めて知っている	2	名前のみ知っている	3	知らない
---	--------------	---	-----------	---	------

問4 0 こまき新産業振興センター（※）を知っていますか。

（※）こまき新産業振興センター（令和元年度設立、中部公民館1階）は、小牧市の持続的な産業・雇用・財政の基盤づくりを目的として設立された施設です。成長産業への参入促進、新事業展開の促進、生産性革命の推進に向け、市内事業者の相談対応やセミナー開催などを行っています。（コーディネーター3名体制で利用料は原則無料）

1	活動内容含めて知っている	2	名前のみ知っている	3	知らない
---	--------------	---	-----------	---	------

問4 1 こまき新産業振興センターに期待する支援があればご回答ください。（複数選択可）

1	ビジネスマッチング機会の提供	2	セミナー、研修の開催
3	コーディネーターによるアドバイス	4	新製品・新技術の開発
5	マーケティング戦略策定	6	デジタル技術の導入
7	情報発信	8	その他（ ）

問4 2 市の情報の入手方法についてご回答ください。（複数選択可）

1	市ホームページ	2	市広報
3	SNS（LINE、Twitter、Facebook等）	4	商工会議所
5	パンフレット	6	新産業振興センター
7	市職員による企業訪問	8	他事業者
9	情報を知らないことが多い	10	その他（ ）

問4 3 貴社がafterコロナを見据えた経営で重要度が増した点について、その重要性をご回答ください。

afterコロナを見据えた経営で重視する点		重要度 高い ← → 低い					
1	新たな事業分野への進出	高←	5	4	3	2	1→低
2	新商品・新サービスの開発	高←	5	4	3	2	1→低
3	デジタルを活用した生産性向上	高←	5	4	3	2	1→低
4	生産性向上に向けた設備投資	高←	5	4	3	2	1→低
5	既存事業・製品の改良 既存の取引先との連携強化・販売促進	高←	5	4	3	2	1→低
6	海外への販路開拓	高←	5	4	3	2	1→低
7	BtoBによる販路開拓	高←	5	4	3	2	1→低
8	BtoCによる販路開拓	高←	5	4	3	2	1→低
9	脱炭素への取組み	高←	5	4	3	2	1→低
10	リスク管理計画等の策定（BCPなど）	高←	5	4	3	2	1→低
11	事業計画の策定や見直し （市場・商圏の把握・分析）	高←	5	4	3	2	1→低
12	手元資金の確保、財務体質の強化	高←	5	4	3	2	1→低
13	生産拠点の分散もしくは集中	高←	5	4	3	2	1→低
14	海外事業の国内回帰	高←	5	4	3	2	1→低
15	事業承継の推進(M&A含む)	高←	5	4	3	2	1→低
16	人材の確保に向けた取組み	高←	5	4	3	2	1→低
17	人材の育成	高←	5	4	3	2	1→低
18	テレワーク等による働き方改革	高←	5	4	3	2	1→低

■その他、ご意見やご要望等がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

★差し支えなければ、事業所名と回答者のお名前のご記載をお願いします。

事業所名	回答者
------	-----